



週刊

# こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047(752)0453 植田 進 ☎047(487)9754

伊原 忠 ☎047(488)7207

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>

共産党控室メール [kyousan@city.yachiyo.chiba.jp](mailto:kyousan@city.yachiyo.chiba.jp)



第329号

2017年8月7日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

## 6月定例議会報告会を開催

日本共産党市議団は7月30日、6月定例市議会報告会を開催しました。

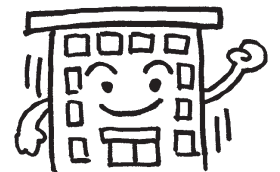
6月議会では、市長の選挙公約にかかわる問題を取り上げたことを報告。市民の要求である「東葉高速鉄道の運賃値下げ」、「普通教室にエアコンの設置」は、「市長の選挙公約でもあり、実現の道筋と目途を明らかに」と求めました。しかし、市長からは明確な答弁がありませんでした。

また、京成線高架化と一体的に進める駅前再開発など大規模開発による人口呼び込み策、財源見通しのない市庁舎整備建て替え計画、退職自衛官の天下り先となる防災危機管理監の新設一など市長の選挙公約を批判しました。

## ミスリードの恐れ市庁舎整備アンケート

市が実施中の市庁舎整備市民アンケート（締め切り8月10日）について意見が出されました。アンケートは当初、「建て替え」に絞った内容でしたが、市民、共産党議員、三田議員などの批判で選択肢に「耐震補強」が加えられました。

しかし、アンケートに付された「参考資料」では、整備後の耐用年数を「建て替え60年」に対し「耐震補強約10年（旧館）」と記述しています。これは専門家の診断によるものではなく、60年の耐用年数から機械的に経過年数を引いた単純計算です。本当に10年後に建て替えが必要になるなら、この際「建て替えも止むを得ない」という判断が生まれます。そうでなく「改修後20年持つ」ということであれば、財政、年当たりコストで「耐震補強」が数字的に優位となります。これではアンケートをミスリードする危険があります。



## 9月議会に向け、様々な要望が

9月定例市議会（8月29日開会）に向け、参加者のみなさんから日頃感じている市政への要望・意見が下記の通りたくさん出されました。読者のみなさんからも要望を上記連絡先にお寄せ下さい。

- ☆ マイナンバー制度は、やめるべき
- ☆ 志津～16号線に抜ける勝田台の交差点の右折レーンを長くして渋滞の緩和を
- ☆ 勝田台駅南口のエレベータの前倒し実現を
- ☆ 高津、大和田新田、村上、勝田台などからコミュニティバスの運行を
- ☆ 中央図書館駐車場料金の改善を
- ☆ 上高野地域に投票所の設置を、有料老人ホームなど高齢者施設で投票しやすい環境を
- ☆ 脱原発による自然エネルギーへの転換推進を
- ☆ 道徳教科書の展示は中央図書館のわかりやすい場所に